B評価事案に関する確認結果について

件 名	原 2号機 Aディーゼル機関冷却水漏れに関わる不適切な補修(H10年)	
	事項	確認資料等
確認内容	【報告書に記載されている事実関係】 ・5月11日の漏水による試験中止。翌日点検実施(異常なし) ・5月13日に手動起動試験実施(異常なし) ・5月27日に漏水確認 ・6月6日に修理を実施 - 待機除外及び残り2台の発電機の健全性確認 実施を確認できなかった(資料なし) ・その後の定期試験により残り2台のディーゼル発電機の機能が確認されていた	〉・シリンダ関係図面 ・当直副長引継メモ
結果	報告内容どおりと認められる	

件 名	原 1号機 低圧注水系試験可能逆止弁の動作表示ランプの偽装(H11、13年)	
	事項	確認資料等
確認内容	【報告書に記載されている事実関係】 ・11年8月25日の事象発生状況 ・13年4月26日の事象発生状況 <u>回路偽装の詳細、当時の不適合管理の状況等は確認できなかった(資料なし)</u> ・当該弁は作動可能であることが確認されていた	・アンケート調査票 ・聞き取り調書 ・構造図面、概要図面 ・不具合報告書(速報、正版) ・当直副長引継メモ
結 果	報告内容どおりと認められる	

件 名	原 1号機 高圧注水系主塞止弁開不良時の不適切な補修(H13年)	
確認内容	事項	確認資料等
	【報告書に記載されている事実関係】 ・6月15日に主塞止弁開不良。ショックを与え開)
	6月14日に事象発生(転記誤り)	│ ・構造図面 ・当直副長引継メモ ・ポンプ手動起動試験記録 │ (高圧注水系及び原子炉隔離時 冷却系)
	・6月22日に動作確認。開不良再発。修理実施。	
	待機除外及び代替非常用炉心冷却系の健全性確 認実施(資料なし)、引継日誌類への記載を確 認できなかった	/국파차)
	・その後の定期試験により残り代替非常用炉心冷却 系の機能が確認されていた	・定期試験記録
結 果	事象発生日の転記誤り以外は、報告内容どおりと認められる	